

“ヒラメキ”からはじまる  
企業ストーリー

複合カフェ「コミック・バスター」を展開する【有信アクロス(株)】

文 牛久保洋次  
Text by Yoji Ushikubo

【未常識】今は常識ではない、でも未来に常識となる事…これは私が作った造語です。

古くはマンガ喫茶の流行に始まり、90年代半ばからのインターネットの普及により、マンガとネット環境が融合した「ネットカフェ」が誕生しました。しかし、スマホやタブレットの普及且つ、近年では外出先での更なる通信環境が向上したことによって、ネットカフェは新たな存続意義を見出さなければならなくなりました。

現在ではPCやマンガを揃えるだけでなく、ダーツやカラオケなどの遊戯スペースの併設や飲食メニューの充実などでサービスの複合化を進めた「複合カフェ」も誕生し、新たな魅力が創出されています。

また、今回のコロナ禍では、リモートワークの場としても利用されています。

今後はリモートワーク、コワーキングが常態化します。ですので、ますます複合カフェに対する需要は高まります。

コロナ第2波、第3波の到来も懸念されていますが、政府よりテレワーク施設は休業要請対象外との見解が示されましたので、お客様・スタッフの安全を確保したうえで、休業せずに営業を継続する準備を整えています。

今回は「100店舗あれば100通りのお店づくり」をコンセプトに商圏に合わせてカスタマイズされた「複合カフェ（コミック・バスター）」を展開する有信アクロス株式会社をご紹介させていただきます。

「100通りのお店」をコンセプトに掲げるコミック・バスターは出店地域により、料金設定からブ

ス割合、色、複合コンテンツを変えた店舗作りをしています。

ターゲット層は20代から40代を中心に近年では50・60代以上にも拡大。複合カフェの進化と共に従来の男性客をメインとした店舗づくりから、鍵付完全個室を用意することで女性客のニーズを掴み取り、シニア、ファミリーを対象としたオリジナリティ溢れるサービスや設備を導入したりすることで新たな顧客層を獲得しています。時代のニーズに合わせて、キャッシュレスでの支払対応やWEB・電話での予約可能など、刻々と進化しています。

また複合カフェ業界フランチャイズ加盟店、第1位の実績が物語るように、他社とは一線を画す加盟店オーナーへの手厚いサポート体制もあり、新たなフランチャイズビジネスとしても注目を集めています。

全国に150店舗以上の複合カフェを展開していますので、お洒落でハイクオリティなお店にて、是非とも快適な空間をご利用ください。

※店舗によって本記載のサービス内容は異なりますので、詳しくは店舗ページをご覧ください。

【会社URL（有信アクロス株式会社）】  
<http://across-inc.jp>

今月の一言

日本全国多種多様な  
唯一無二の店舗

これが則ち【未常識の発見】



Profile

慶應義塾大学商学部 卒業  
株式会社友アンド愛（レコードレンタルビジネスの開発者）を創業し、代表取締役就任。約700店舗をFC展開する。株式会社ビザカリフォルニアを創業し、代表取締役就任。約400店舗をFC展開する。日本CDビデオレンタル商業組合 初代理事長（社）ニュービジネス協議会 理事等を歴任。  
現在、株式会社いしかい隊 会長、その他顧問数社。